

学習内容報告書

学校名	鹿児島市立桜峰小学校
授業者	桜峰小学校（山下寛樹）

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

わたしたちの生きる島「錦江湾・桜島博士になろう」～シーカヤックで海に出よう！（保護者会）

1-2. 学年

第1・2・3・4・5・6学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

課外（保護者会）

1-4. 単元の概要

シーカヤック体験を行うことで、錦江湾の海に親しむ。また、海の安全や海難防止について講師から話を聞く。それぞれ児童がタブレットPCや、ビデオカメラ等による記録を行う。

目的達成のために、7月と3月と2回行い、下記のような学習過程を経る。

- (1) 準備（保護者会中心）
- (2) 講師による説明
- (3) シーカヤック体験
- (4) 体験の感想発表

7月の体験活動 <https://www.keinet.com/ouhous/4684/>

3月の体験活動 <https://www.keinet.com/ouhous/6686/>



【3月20日の体験活動】

1-5. 単元設定の理由・ねらい

ふるさと桜島についてより深く知りたいという意欲は高まっている一方で、活動によって何が分かり、何ができるようになったかという学びの実感が不足しているため、ふるさと桜島のよさを捉えきれていない。

そこで、シーカヤック体験を行うことで、錦江湾の海に親しませたい。また、海の安全や海難防止について講師から話を聞き、知識を広げさせたい。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

単元を通して、創意工夫して課題解決を行い、豊かな表現力を身に付け、積極的に学びの成果を発信する子どもの姿を実現したい。

1-7. 単元の展開（全1時間）×2回分（7月と3月）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	(1) 準備（保護者会中心） (2) 講師による説明 (3) シーカヤック体験 (4) 体験の感想発表	<ul style="list-style-type: none"> ○ 担任は、講師との連携を図る。 ○ 担任は、保護者会との連携を図る。 ○ 講師の指導に従って、シーカヤック体験を行う。 ○ KYT 鹿児島読売テレビの取材を受け、3分程度のニュース番組を作成していただく。



開会式（PTA会長あいさつ）



ライフジャケットをつけます



パドルの使い方をならって、いざ海へ



1・2年生は、後ろに保護者が乗る二人乗りで



【7月31日の体験活動】

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4、5 時間目

2-2. 本時の目標

シーカヤック体験を行うことで、錦江湾の海に親しむ。また、海の安全や海難防止について講師から話を聞く。それぞれ児童がタブレット PC や、ビデオカメラ等による記録を行う。

2-3. 本時の展開【3月20日の体験活動】 <https://www.keinet.com/ouhou/6686/>

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>(1) 準備（保護者会中心） (2) 講師による説明 (3) シーカヤック体験 (4) 体験の感想発表</p>	<p>○ 担任は、講師との連携を図る。 ○ 担任は、保護者会との連携を図る。 ○ 講師の指導に従って、シーカヤック体験を行う。 ○ KYT 鹿児島読売テレビの取材を受け、3分程度のニュース番組を作成していただく。</p> <div data-bbox="895 1155 1399 1532"></div> <div data-bbox="895 1568 1399 1944"></div> <p data-bbox="986 1957 1295 1989">【3月20日の体験活動】</p>

3. 今回の活動の自己評価

- 講師の活用によって、教師が事前に教材研究を行い、児童に解説するよりも、より興味をもって活動に参加する児童が増えた。
- 児童は、錦江湾が「ふるさとの恵み」であるという認識を得ることができた。
- けが無く、事故無く、活動を行うことができた。
- 参加した児童は、「パドルさばきが難しかった」「シーカヤック同士でぶつかってしまうこともあったが、楽しかった」などの感想があった。
- 保護者会の方の御協力が有り難かった。
- KYT 鹿児島読売テレビのニュースで報道していただいた。
- 本校 HP で紹介した。

4. 今後の課題

- 大人用のライフジャケットも必要である。
- 満潮の方がシーカヤックを海に出しやすいので、潮位を事前に調べる必要がある。
- 風が弱く助かったが、事前に気象状況のチェックが欠かせない。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特になし

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。